

2010年9月15日

各位

住友金属鉱山株式会社

三井物産株式会社

比国タガニート・ニッケルプロジェクトに関する株主間契約の締結について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、社長：家守伸正 以下「住友」）、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：飯島彰己、以下「三井」）、フィリピン共和国の最大手ニッケル鉱山会社であるニッケル・アジア・コーポレーション（本社：マニラ・マカティ市、会長：M.B.Zamora, Jr、以下「NAC」）は、住友がフィリピン共和国において推進しているタガニート・ニッケルプロジェクト（総事業費13億ドル、以下「本プロジェクト」）に三井とNACが参画することで合意し、9月15日に株主間契約を締結しました。本プロジェクトの推進母体である住友の100%子会社タガニート・エイチパル・ニッケル・コーポレーション（本社：マニラ・マカティ市、社長：藤村隆則）が実施する第三者割当増資をNAC、三井が各々引受け、第三者割当増資引受後の出資比率は住友62.5%、NAC22.5%、三井15.0%となります。

住友は昨年9月に本プロジェクトの実施を決定し、NACと共同で推進することに合意いたしました。以後、NACに加え、三井と本プロジェクトへの参画条件について協議を進めてまいりましたが、このたび3社間で最終合意に至ったものです。

本プロジェクトは、NACの子会社であるフィリピン共和国のタガニート・マイニング・コーポレーション（本社：マニラ・マカティ市、社長：G.H.Brimo）のタガニート鉱山隣接地にHPAL（高圧硫酸浸出法（High Pressure Acid Leaching））技術を用いた低品位酸化鉱の処理プラントを建設し、ニッケル製錬の中間品であるニッケル・コバルト混合硫化物（Nickel/Cobalt Mixed Sulfide ニッケル品位約57%、以下「MS」）を年間3万トン（ニッケル量換算）生産するものです。

住友は、すでにこのHPAL技術にもとづくMSの量産体制を確立しており、2005年より関係会社であるフィリピン共和国のコーラルベイ・ニッケル・コーポレーション（本社：パラワン島リオツバ、社長：藤村隆則、以下「CBNC」）においてMSの商業生産を行っております。本プロジェクトはこれに次ぐものであり、三井、NACと共に本プロジェクトを確実に推進させ、さらなるニッケル資源の確保を図ります。これらにより2013年にニッケル年産10万トン体制を完成させ、非鉄メジャークラス入りをめざしてまいります。

三井は、世界的に需給の逼迫が予想される「非鉄分野を中心とした新規資源権益の拡大」を資源基本戦略の一つとして掲げており、ニッケル事業に関してはこれまで住友が推進する CBNC などに参画しています。本プロジェクト参画を通じ、三井はニッケル事業ポートフォリオを拡充すると共に、内外の優良パートナーとのネットワークをさらに強化し、引き続き新規権益取得に取り組んでまいります。

(本件に関するお問い合わせ先)

住友金属鉱山株式会社広報 IR 部 高橋 雅史 (TEL : 03-3436-7705、FAX : 03-3434-2215)

三井物産株式会社 IR 部 林 直孝 (TEL : 03-3285-7910、FAX : 03-3285-9819)

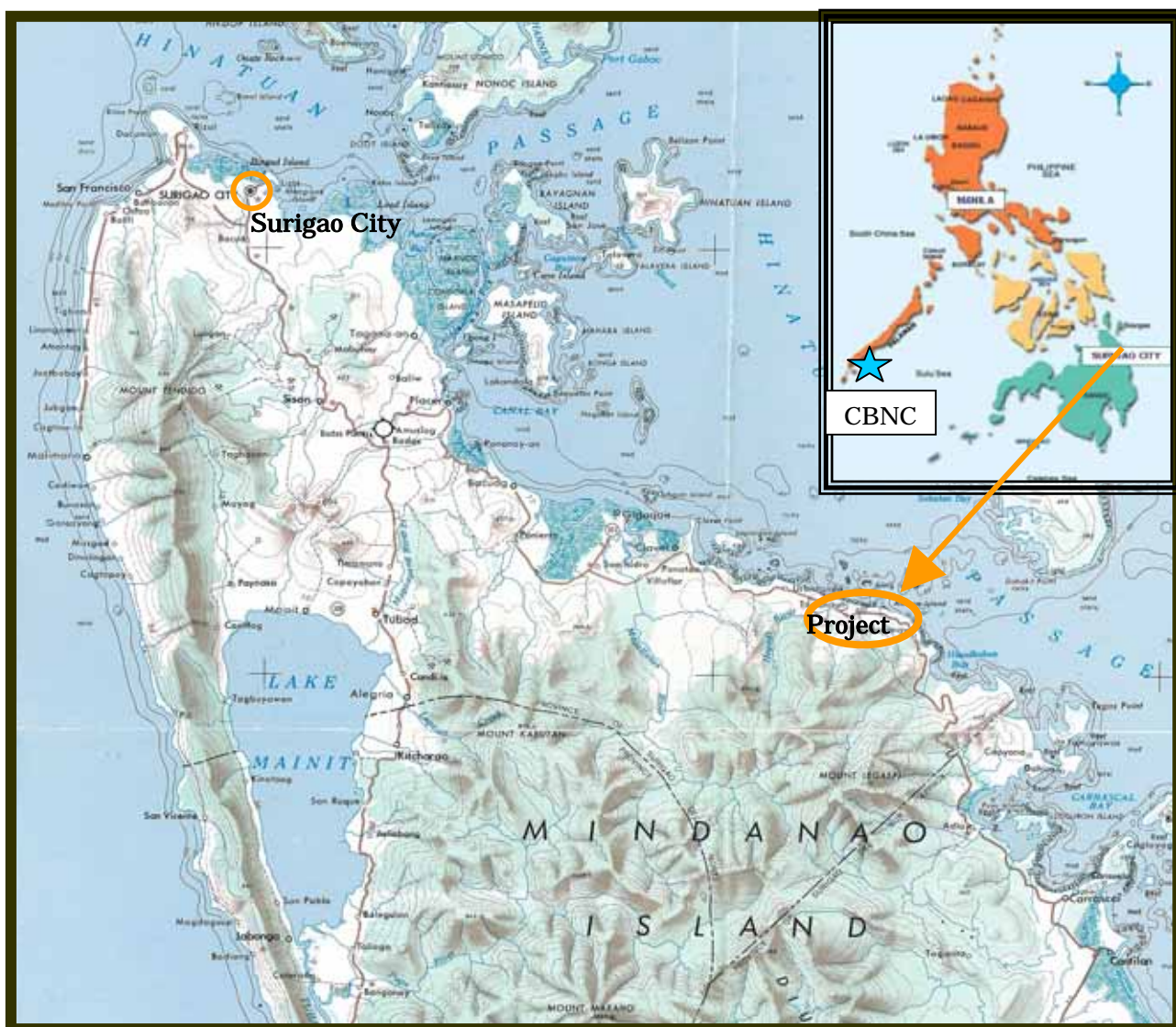
広報部 岡本 典子 (TEL : 03-3285-6645、FAX : 03-3285-9819)

< 参考資料 >

タガニート・ニッケルプロジェクト (Taganito Nickel Project) に関する補足説明事項

1. ロケーション

フィリピン共和国ミンダナオ島北部タガニート地区



2. 生産品および生産量

ニッケル製錬の中間製品であるニッケル・コバルト混合硫化物 (Nickel/Cobalt Mixed Sulfide = MS) を年間約 5 万トン (ニッケル量で 3 万トン、コバルト量で約 2.6 千トン) 30 年間にわたり生産する。

3. 原料

タガニート鉱山および周辺鉱山の低品位ニッケル酸化鉱 (Limonite) を原料とする。

4. 生産品の用途

生産される MS は全量住友が購入し、住友のニッケル工場 (愛媛県新居浜市) において、電気ニッケルおよびコバルト生産の原料として使用する。

5. プロジェクトのスケジュール

2009年9月 住友がプロジェクトの実施を決定。NAC と共同推進を基本合意。

2010年3月 建設工事開始

2010年9月 住友、NAC、三井間にて、プロジェクト株主間契約締結

2013年建設工事完了、商業生産開始 (予定)

6. NAC、THPAL 概要

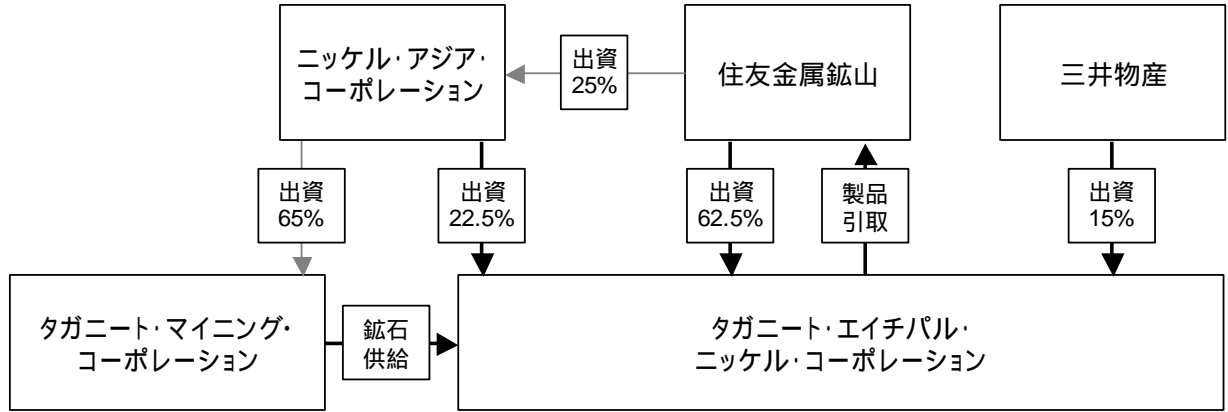
ニッケル・アジア・コーポレーション (NAC) 概要

本社所在地	フィリピン共和国・マカティ市
代表者	会長 M.B.Zamora, Jr. 社長 G.H.Brimo
設立	2006年
従業員数	約3,200人
資本金	4億1,200万フィリピンペソ(2009年12月末時点)
売上高	46億8,700万フィリピンペソ(2009年)
事業内容	フィリピン最大のニッケル鉱山会社であり、傘下のリオ・ツバ・ニッケル・マイニング・コーポレーション、タガニート・マイニング・コーポレーションなどを通じてフィリピンのニッケル鉱石の約55%を生産。

タガニート・エイチパル・ニッケル・コーポレーション (THPAL) 概要

本社所在地	フィリピン共和国・マカティ市
代表者	社長 藤村隆則
設立	2008年
資本金	540万フィリピンペソ(2009年12月末時点)
出資比率	住友:62.5%、NAC:22.5%、三井:15% (増資後)
事業内容	HPAL(高圧硫酸浸出法)により、低品位酸化鉱からニッケル製錬の中間生産物である、ニッケル・コバルト混合硫化物 (ニッケル品位約57%) を年間3万トン (ニッケル量換算) 生産する

7. 資本関係図



以上